

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組予定

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点	取組	平成27年度に行った取組			平成28年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H27.4.1～H28.3.31)	課 題		
1	公益社団法人 高知県防犯協会 〔正会員17団体、 賛助会員100団体〕	5	ポスター、チラシを活用した広報活動の推進	○ホームページ等を活用した地域安全情報の提供 ○ポスター、チラシ、リーフレットを配布し、広報活動を推進する。	○防犯協会のホームページを利用した広報を実施(リニューアル) ○映画タイアップポスター400枚配布 ○防ごうスマホトラブル チラシ4000枚配布		○ホームページ等を活用した地域安全情報の提供 ○ポスター、チラシ、リーフレットを配布し、広報活動を推進する。	
			1 2 3 4	各地区地域安全協(議)会との連携	各地域安全協会に広報啓発用の資料等を配布し、効果的な活動を支援する。特に、街頭犯罪や高齢者の犯罪被害防止、少年の健全育成活動について資料提供による支援を強化する。	○広報啓発資料を各地域安全協会に配布した。 ○特殊詐欺防止広報用ミレービスケット10000個配布 ○広報用ポスター作成、配布 130枚 ○全国地域安全運動用チラシ 8100枚配布 ○特殊詐欺防止広報用DVDの配布(14地域安全協会)		○各地域安全協会に広報啓発用の資料等を配布し、効果的な活動を支援する。特に、街頭犯罪や高齢者の犯罪被害防止、少年の健全育成活動について資料提供による支援を強化する。
			1	少年警察ボランティア協会、警察本部少年課との連携	少年警察ボランティア協会、警察と連携して効果的なサポート事業を推進する。	○少年警察ボランティア協会と連携して、4地区(高知、高知東、嶺北、香南)のふれあいサポート事業を支援した。		○少年警察ボランティア協会、警察と連携して効果的なサポート事業を推進する。
				(新規、または追加)		○「安全安心まちづくり広場」に参画した。		
2	高知県地域安全 アドバイザー連絡会 〔12地区、 アドバイザー16名〕	4	各種広報啓発	地域安全アドバイザーが発行する広報紙「地域安全ニュース」に安全安心まちづくりに関する記事を掲載する等、地域住民への意識啓発を行う。	【地域安全ニュースの発行】 県下の地域安全アドバイザーが各地区の犯罪状況に応じた地域安全ニュースを発行 【地域安全プログラムの掲示】 地域安全アドバイザーがブログにより地域安全情報を発信	時宜に即したニュースの発行及び提供	地域安全アドバイザーが発行する広報紙に安全安心まちづくりに関する記事を掲載し、地域住民への意識啓発を実施	
			1 2	各種防犯教室の開催	警察等と連携し、学校等が開催する幼稚園児、小学生を対象とした各種防犯教室の支援や高齢者の犯罪被害防止教室を開催する。	【防犯教室の開催】 幼稚園、保育園、小学校における誘拐被害防止教室及び不審者対応訓練を実施(平成27年中、誘拐被害防止教室225回実施、不審者対応訓練137回実施) 高齢者に対する犯罪被害防止教室を実施(平成27年中、646回実施)	高齢者クラブ等に参加していない高齢者に対する呼び掛け	警察等と連携し、学校等が開催する幼稚園児、小学校を対象とした各種防犯教室の支援、高齢者の犯罪被害防止教室を開催
			1	地域安全活動強化	毎月5日の「地域安全活動強化日」及び毎月第3木曜日の「通学路安全の日」に地域住民、ボランティアと協働して子どもの見守り活動、環境美化活動等を実施する。	【地域安全活動強化日の取組】 地域住民、ボランティアと協力したパトロール、広報キャンペーン等を実施 【通学路安全の日の取組】 毎月第3木曜日に県下各地区において、学校関係者、ボランティアとともに子ども見守り活動等を実施	県警察と連携した「通学路安全の日」活動の定着	通学路安全の日(毎月第3木曜日)及び地域安全活動強化日(毎月5日)に地域住民、ボランティアと協働して子ども見守り活動、環境美化活動等を実施
			4	広報啓発行事	警察、関係団体と連携し、全国地域安全運動期間中に各種の啓発行事を実施する。	【全国地域安全運動期間の取組】 全国地域安全運動期間中に各種教室、地域安全イベント、広報キャンペーン等を通じて各種犯罪への防犯意識を向上させるための広報啓発を実施	効果的な広報啓発	警察、関係団体と連携し、全国地域安全運動期間中に各種啓発行事を実施
3	高知県タウンポリス 連絡協議会 〔91団体、約8000名〕	1	地域見守り活動の実施	会員がそれぞれの地区において、行政、警察、関係団体と連携し、防犯パトロール、児童の見守り活動等を実施する。	【防犯パトロール及び子ども見守り活動】 通学路安全の日に各地区において活動するタウンポリス(自主防犯組織)が地域住民と連携し、防犯パトロールや登下校時の子ども見守り活動を実施	○会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題 ○ボランティア活動を行うにあたっての活動経費確保が課題	それぞれの地区において、行政、関係団体、警察が連携し、防犯パトロール、児童見守り活動を強化	
			1	全国地域安全運動等の啓発活動への参加	関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。	【見守り活動、パレード、キャンペーン活動】 地域安全運動期間中に見守り活動、街頭パレード、キャンペーン等を実施	○会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題 ○ボランティア活動を行うにあたっての活動経費確保が課題	関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

<p>3 高知県タウンポリス 連絡協議会</p> <p>[91団体、約8000名]</p>	<p>5</p>	<p>総会の開催</p>	<p>会員相互の連携強化、意識啓発、情報の共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。 警察庁主催の防犯ボランティアワークショップへ引き続き参加する。</p>	<p>【総会の開催】 例年実施しているタウンポリス総会を8月19日に開催【防犯ボランティアワークショップへの参加】 2カ年計画で警察庁が主催した防犯ボランティアワークショップに4団体が参加し、活動内容や活動継続のための問題解決について検討</p>	<p>○会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題 ○ボランティア活動を行うにあたっての活動経費確保が課題</p>	<p>警察庁主催による防犯ボランティアフォーラムへ代表団体が参加し、防犯ボランティア活動について検討する予定 会員相互の連携強化、意識啓発、情報の共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する予定</p>
<p>4 高知県 民生委員児童委員 協議会連合会</p> <p>[34団体、約2,500名]</p>	<p>2 3 4</p>	<p>ブロック及び市町村単位での取り組み</p>	<p>前年度に引き続き、本年度も地域単位で、支援を要する高齢者や障害者、子育て家族等が地域社会から孤立しないよう、各種福祉・保健関係者などとの連携を深めながら、安全で安心した地域づくりが進展するよう取り組む。</p>	<p>地震や台風被害などの自然災害の発生が相次ぐなか、災害への備えや災害時要配慮者への支援体制づくりが重要な取り組みであるとし、地域福祉推進部会において「災害支援と民生委員の役割～迫りくる災害に備える～」と題した講演会を開催した。 また、日頃の民生委員児童委員による見守り活動に加え、住民と接する機会が多い民間の事業者と連携した地域の見守り活動の一層の充実を図ることを目的とした「高知県における地域の見守り活動に関する協定」を、株式会社セブン-イレブンジャパンと締結した。</p>		<p>引き続き、災害時の対応も見据えた孤立しない地域づくりを活動の重点項目として掲げ、本年度の高知県民生委員児童委員大会には、岩手県釜石市民生児童委員協議会 副会長で、東日本大震災の発災後には委員として復興を力強く支えてこられた「遺体～明日への10日間～」の映画の主人公のモデルにもなった千葉 淳氏をお招きする予定。 また、個々の委員を支える民児協の組織活動においては、課題解決に向けた一体的な組織活動の推進やブロック内の連携が図られるよう連絡調整を行い、高齢者や障害者、生活困窮世帯、子育て家庭等、生活課題を抱えた個人が地域社会から孤立しないよう、地域に根差した各種保健・福祉のみならず、地域における多様な機関・団体との連携を深めながら、地域とのつながりが感じられる安全で安心した生活のできる地域づくりが進展するよう、一丸となって取り組んでいく。</p>
<p>5 公益財団法人 高知県老人クラブ連合会</p> <p>[31団体、約30,000名]</p>	<p>1 2 4</p>	<p>見守り活動、訪問活動、世代間交流(健全育成)を活動方針として取り組む</p>	<p>引き続き虐待や非行といった児童問題についての現状理解や、子ども、子育て家庭への支援を協議するとともに、児童委員・主任児童委員活動の充実や活動意欲が高まるよう、研修会なども継続して開催していく。また、専門部会においては関係機関との情報交換を行う予定。</p>	<p>県内の主任児童委員、法定民児協の会長を対象とした主任児童委員研修会を開催し、児童虐待の状況や要対協の活用、地域における主任児童委員のあり方等について理解を深めた。 児童委員専門部会では、関係機関との情報交換を行った。、幡多児童相談所への視察訪問を行い、児童を取り巻く現状やそれぞれの取組み等について研修した。</p>	<p>・積極的に活動する老連が偏っていること。 ・会合や研修会などに出ることが困難な会員に対する啓発の仕方。</p>	<p>①②一人暮らしや高齢者世帯など閉じこもりがちな高齢者に情報を届ける友愛活動や子どもの見守りなどを行う地域支え合い事業を重点事業の一つとして、モデル老連を中心に取り組む。 ④高齢消費者被害防止キャンペーン事業として県内3ヶ所の老連をモデル老連に指定し、見守りサポーター養成研修会を行い、サポーターを養成していくことで特殊詐欺の被害を防止していく。 ④県内の女性リーダー等が集う研修会の中で、会員が特殊詐欺被害防止をテーマに寸劇を行うことで広く啓発を行う。</p>

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

<p>6 高知県連合婦人会 [46支部、約6,000名]</p>	<p>1 2 3 4</p>	<p>地域での見守り活動の実施</p>	<p>①県連合婦人会として、青少年健全育成は、重点活動の一環として取り組む。 ②「犯罪のない安心安全まちづくり」を周知徹底する。 ③市町村の婦人会による、通学時の子どもへの声かけや挨拶を行い、子どもの表情を見る活動を実施する。 ④日常的に子どもを見守る運動を実施する。 ⑤地域で婦人会のネットワークを組み、不審者などの情報提供を行い、安全安心まちづくりを考える。高齢者世帯についても見守る。 ⑥悪徳商法などに気をつけるよう呼びかけ、また、ポストなどに新聞紙など溜まっていなが見廻る。</p>	<p>計画どおり各市町村において実施した。</p>	<p>継続事業として毎年取り組んでいるが、①等はスクールバス等で子どもを運ぶため、登下校の子どもがいなくなった地域がある。</p>	<p>28年度も例年どおり継続事業として活動に取り入れていく。 ①県連合婦人会として、青少年健全育成は、重点活動の一環として取り組む。 ②「犯罪のない安心安全まちづくり」を周知徹底する。 ③市町村の婦人会による、通学時の子どもへの声かけや挨拶を行い、子どもの表情を見る活動を実施する。 ④日常的に子どもを見守る運動を実施する。 ⑤地域で婦人会のネットワークを組み、不審者などの情報提供を行い、安全安心まちづくりを考える。高齢者世帯についても見守る。 ⑥悪徳商法などに気をつけるよう呼びかけ、また、ポストなどに新聞紙など溜まっていなが見廻る。 ⑦各市町村の大会、イベント時に特殊詐欺等の講演を行う。</p>
<p>7 社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 [会員 814団体]</p>	<p>5</p>	<p>地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進</p>	<p>「市町村社協等における総合相談・生活支援体制づくりの支援」への取組みの推進 ・地域福祉に関する研修の実施を通じて、相談支援に従事する職員の資質向上を図った。</p>	<p>・市町村で実施される生活困窮者自立相談支援事業の運営を支援するとともに、日常生活自立支援事業や生活福祉資金貸付事業との連携を推進した。また、事例研究等を通じて、相談支援に従事する職員の資質向上を図った。 ・生活困窮者自立相談支援事業の任意事業である就労準備・家計相談支援事業を実施した。 ・生活困窮者支援ツールとして、全県的なフードバンク体制を整備するとともに、フードドライブを実施した。 ・市町村社協及びあったかふれあいセンター職員を対象に、階層別に研修を実施した。</p>	<p>・生活困窮者の特性から、就労支援や金銭管理支援などにつなげることの難しさ ・生活困窮者支援のノウハウの集積と成果の可視化、経験年数が少ない職員等の支援スキルの向上</p>	<p>・総合相談・生活支援体制づくりの推進 ・相談支援従事者の段階的かつ体系的な研修の実施</p>
	<p>5</p>		<p>市町村社協等が大規模災害後も円滑に災害ボランティアセンターを設置・運営できるよう支援をする。</p>	<p>・高知県域災害ボランティア活動支援本部ネットワーク会議の開催 ・被災者生活支援フォーラム、ブロック連携による災害ボランティアセンター運営訓練、災害ボランティアセンター運営基礎研修、災害ボランティアセンター中核スタッフ研修の開催 ・市町村災害ボランティアセンター体制強化支援</p>	<p>全ての市町村社協が関係団体との連携のもと、災害ボランティアセンターを設置・運営できるよう知識・技術の向上</p>	<p>・県域の災害ボランティア活動支援本部に関するネットワークの構築 ・災害ボランティア活動支援に係る研修の開催 ・市町村災害ボランティアセンター体制強化支援</p>
	<p>5</p>		<p>・地域福祉(活動)計画に基づいた実践活動への支援 ・地域を取り巻く様々な課題対応に向けた、市町村社協及び県市町村行政との協働した取組みの実施</p>	<p>・生活困窮者支援や住民座談会や住民向け研修、組織研修や専門職研修などについて、県内各市町村社会福祉協議会を訪問し、事業実施や研修運営を支援した。 ・県が進めた市町村社協レベルアップ研修事業とそのモデル事業(10社協)への協働支援を通じて、局内連携体制づくりや成果を可視化できる組織づくりを重点的に行った。</p>	<p>・生活困窮者支援や成年後見など、地域の新たな課題への対応の地域福祉(活動)計画への位置付け</p>	<p>・各市町村の地域福祉(活動)計画の評価・改定の支援 ・新たな地域課題や、地域の実状に即した事業展開、市町村行政との一体的な展開への支援</p>
<p>8 一般社団法人 高知県交通安全協会 [17支部]</p>	<p>1 2</p>	<p>見守り活動の実施、啓発活動の実施、会員への意識啓発</p>	<p>交通安全運動等の街頭啓発活動に併せ、事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も実施する。</p>	<p>県民交通安全日など各種交通安全街頭指導において、交通事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も併せて行った。</p>	<p>現在の活動員が高齢化しているため、若手の活動会員の人員確保と育成等</p>	<p>平成27年度と同じ</p>
<p>9 高知県交通安全指導員協議会 [34支部、291名]</p>	<p>1 2</p>	<p>地域見守り活動の実施</p>	<p>①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を行い、通学路では児童の登下校時の見守り活動を行う。 ②各地域での行事等で交通整理や誘導を行い、事故防止に努める。</p>	<p>各交通安全運動期間中や毎月の交通安全の日の街頭指導にて、子供や高齢者の保護誘導を行い、通学路では児童の登下校時の見守り活動を行った。 各地域での行事等において交通整理や誘導を行い、事故防止に努めた。</p>	<p>啓発場所が限られてくる 人員、時間の確保</p>	<p>①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を行い、通学路では児童の登下校時の見守り活動を行う。 ②各地域での行事等で交通整理や誘導を行い、事故防止に努める。</p>

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

9	高知県交通安全指導員協議会 [34支部、291名]	1 5	世代間交流 (健全育成)	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。また、学校に向き自転車の正しい乗り方や危険走行防止の教室を実施する。 ②新入学児童に対して、交通社会に適應出来るよう、安全教室等に向き交通ルールを指導する。	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、関係機関と協力し、高齢者や下校時の学生に啓発物を配布し、安全運転を呼びかけ事故防止を図った。 保育所や幼稚園での新入学児童への交通安全教室の開催、交通安全啓発物の配布を行い、交通ルールについて指導した。	呼びかけだけでは効果が少ない。	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。 ②新入学児童に対して、交通社会に適應出来るよう、安全教室等に向き交通ルールを指導する。
		2 3 4	高齢者訪問活動の実施	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	高齢者1万人訪問活動に関係機関とともに行い、県内の高齢者に対して、交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。 ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30)	訪問時間帯の選択	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。
10	高知県交通安全母の会連合会 [34支部、約35,000名]	1 2	地域見守り活動の実施	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子どもや高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。	各交通安全運動期間中や毎月の交通安全日の街頭指導にて、子供や高齢者の保護誘導を行い、交通安全啓発時に犯罪被害防止を呼びかける取組を各地区で行った。ドライバーサービスにて、啓発物を配布しながら思いやり運転を呼びかけ、事故防止を図った。	人員、時間の確保。	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子供や高齢者の見守り活動を行う。 ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。
		1 5	世代間交流 (健全育成)	①開催する啓発事業に、子どもから高齢者の幅広い世代に参加を促し交通安全意識の向上を図る。 ②新入学児童に対して、交通社会に適應出来るよう、安全教室等に向き交通ルールを指導する。	啓発事業にて、親子連れへの交通安全教室の開催、高齢者に対し啓発物の配布をし、事故防止を呼びかけて交通安全意識の向上を図った。 保育所・幼稚園での新入学児童への交通安全教室の開催、交通安全啓発物の配布を行い、交通ルールについて指導した。	呼びかけだけでは効果が少ない。	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生・高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。 ②新入学児童に対して、交通社会に適應出来るよう、安全教室等に向き交通ルールを指導する。
		2 3 4	高齢者訪問活動の実施	高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼び掛けに併せて振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	関係機関とともに高齢者出前ふれあい事業や高齢者1万人訪問活動を行い、高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。 ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30)	訪問時間帯の選択	高齢者出前ふれあい事業や高齢者1万人訪問活動において、世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。
11	高知県少年警察ボランティア協会 [17地区、約500名]	1	機関紙への掲載	機関紙「さぼーと」に県下の活動状況を掲載して県内に配布し、活動の充実を図る。	県内各地区の特色を活かして実施した安全安心まちづくり活動を機関紙「さぼーと」(年1回3月、600部作成)に掲載し、会員及び関係機関等に配布して、会員等の活動意欲の醸成を図った。	県内各地区の活動事例を参考に、より一層活動内容の充実を図ること。	機関紙「さぼーと」に県下の活動状況を掲載して県内の会員及び関係機関等に配布し、活動の充実を図る。
		1	見守り活動の実施	県民から理解を得ることができるよう活動内容に工夫を凝らし、地域の情勢に応じた街頭活動を実施する。	少年警察ボランティアの活動状況【平成27年度中】 街頭活動:549回(延べ1,099人参加) 各ボランティアが地域に密着した街頭補導活動を実施した。また、活動用のジャンパーやベスト等を統一して、少年警察ボランティア活動を一層アピールした。	地域の実情に即した活動を継続して実施すること。	県民から理解を得ることができるよう活動内容に工夫を凝らし、地域の情勢に即した街頭活動を実施する。
		1	啓発活動への参加	関係機関・団体との良好な関係を保持し、お互いの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。	県内17地区において、関係機関、団体等と連携し、地域安全運動等の行事に参加して、地域住民を対象とする防犯活動の一環として少年の健全育成活動を推進した。	県民の理解と協力を得るために活動の趣旨を明確にし、かつ親しみやすい活動にする必要がある。	関係機関・団体との良好な関係を保持し、お互いの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。
12	公益財団法人 高知県身体障害者連合会 [33団体、約3,000名]	2 4	会員への意識啓発	高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	市町村身体障害者団体指導研修会で「悪質商法の事例、対処法」の講演や各種チラシを資料提供して安全安心まちづくり活動や特殊詐欺等の紹介、啓発、注意喚起を行った。	直接の効果が把握できにくい。	○高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

13	高知市老人クラブ連合会 [172団体、7,244名]	2 4	広報紙への掲載及び関連事業の実施	○くらしネットの配布協力 ○館内で啓発ポスターの掲示	○通年でチラシ配布欄にて啓発チラシ等を設置し、配布協力を行った。 ○館内掲示板への啓発ポスターの掲示を行った。	○くらしネットの配布協力 ○館内で啓発ポスターの掲示
		1	地域見守り活動	○朝倉ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続	○朝倉ブロック「あさんぼ」活動において、児童の見守り活動を通年にわたり実施した。	○朝倉ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続
		2	地域見守り活動	○地域友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に電話訪問等を行う	○本年も3ブロックにおいて、年間を通じての声の訪問活動(電話及び自宅訪問等)を約1,400回実施した。	○地域友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に電話訪問等を行う
		2 4	研修会参加呼びかけ	○ブロック研修活動の継続と市老連としての支援継続 ○市老連の地域ミニデイサービス事業で「高齢者交通安全教室」を開催予定	○ブロック研修活動として交通安全教室等の研修活動を実施した。 ○南署、高知署、東署管内の高齢者アドバイザーの皆さんによる「高齢者交通安全教室」を実施した。	○ブロック研修活動の継続と市老連としての支援継続 ○市老連の地域ミニデイサービス事業で「高齢者交通安全教室」を開催予定
14	高知県安全安心まちづくり「みのり会」 [会員57名]	3 4 5	安全安心まちづくりパレード	平成26年度同様高知市帯屋町商店街で平成27年度の県の重点項目をかかげパレードを行い安全安心を県民に呼びかける。 旭地区安全・安心まちづくり広報啓発パレードへの参加	平成27年6月20日高知市帯屋町商店街で高知県青年団、モンゴル学生で鯉のぼり、旗を掲げ県民に安全安心を呼びかけ、高知共済会館までパレードした 平成27年10月26日旭地区安全安心まちづくり広報啓発パレードに参加	平成26年度同様高知市帯屋町商店街で平成27年度の県の重点項目をかかげパレードを行い安全安心を県民に呼びかける。 旭地区安全・安心まちづくり広報啓発パレードへの参加
		5	各地区の活動団体との交流会	地区別交流懇談会 東部地区 西部地区 を予定	高知家の入学式参加 平成27年度全国地域安全運動安全安心まちづくりの日 高知県のつどい参加 高知青年団とみのり会との懇談交流会 平成27年度安全安心まちづくり推進会議参加	高知家28年度入学式、春の全国交通安全運動、秋の全国交通安全運動、年末年始の交通安全運動、高知県安全安心まちづくり推進会議、高知家の卒業式、講演会等に出席し、各種団体と積極的に交流していく
		5	会報の発行	会報を発行し、会員に情報を提供し会員相互が情報を共有して啓発活動に努める	本年度は発行なし	本年度も予定なし
		1 2	交通安全活動	会員は各分野で子どもや高齢者などの交通事故や振り込め詐欺などの被害に遭わぬよう会員活動として取り組む。	会員がそれぞれの分野で積極的に活動した	会員は各分野で子どもや高齢者などの交通安全や事故・振り込め詐欺などの被害に遭わぬよう会員活動として取り組む。
		5	安全・安心まちづくりパレード	高知市旭地区において安全・安心広報啓発パレードを実施する	10月16日(月)に旭中学校吹奏楽部の生徒を先頭に、第9回安全・安心広報啓発パレードを実施した。(約200名)	高知市旭地区において安全・安心広報啓発パレードを実施する
		1	地域で見守り活動の実施	学校の登校日に登下校時の見守りを行い、また、街頭指導や夜間パトロールを実施する	学校の登校日に登下校の見守りを行い、また街頭指導や夜間パトロールを実施した。	学校の登校日に登下校時の見守りを行い、また、街頭指導や夜間パトロールを実施する
15	あさひのこどもを守る会 [55団体 約3,000名]	3 4	青パトによる呼び掛け運動の実施	毎月第2・第3週日に被害防止を呼びかける	毎月第1、第3週日にパトロールをしながら被害防止を呼びかけた。	毎月第2・第3週日にパトロールをしながら被害防止を呼びかける
		5	定期的な定例会を開き情報及び意見交換を実施する	偶数月に実施する	偶数月に開催し、情報・意見交換や活動の調整を行った。また、12月には会員や他団体、地域住民と共に交換会を行った。	偶数月に実施する
		1	地域見守り活動の実施	関係機関と協力して活動を計画	各地区において、警察官及び少年補導センター補導員等と一緒に夜回り活動を実施した。	一般会員の参加が少ないため、ほとんどの活動に役員が重複して参加することとなり、参加への意識付けが難しい。
16	高知県更生保護女性連盟 [16支部 約1000名]	1	地域見守り活動の実施	関係機関と協力して活動を計画	一般会員の参加が少ないため、ほとんどの活動に役員が重複して参加することとなり、参加への意識付けが難しい。	平成27年度の活動を継続して各地区で取り組む。

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

16 高知県更生保護女性連盟 [16支部 約1000名]	1	大会や行事で学校等で見守り等の活動を実施	同 上	地区において、小中高校生を対象に地域の行政機関と一緒に青少年を育てるもちつき大会や小学校で小学2年生を対象に校長・教頭・担任教諭と一緒に絵手紙作成の支援等見守り活動を実施した。	高齢化が進み、体力的に活動が難しい場合がある。	同 上
	1	学校等で見守り活動の実施	同 上	各地区において、小学低学年から保育園児に本の読み聞かせ見守り活動を実施した。	新規入会者が少なく高齢化が進んでいる。	同 上
		学校や地域でまもり活動の実施		地区において、青少年育成センター等から不審者情報が入るとすぐに小学生に声をかけ、注意喚起する等、登下校時の見守り活動を実施した。		同 上
	4	地域住民に戸別訪問し呼びかけ	同 上	地区において、警察と中学生と一緒に地域の各家庭を回り、詐欺等の被害防止を呼びかけた		同 上
	12	地域見守り活動の実施	同 上	各地区において、青色回転灯パトロールで防犯を呼びかけ見守り活動を実施した。 地区において、防犯を呼びかけ、リーフレット、安全笛、懐中電灯を警察と一緒に配布した。		同 上
	5	大会等行事で呼びかけ	同 上	社会を明るくする運動月間中に地区において、小学生の相撲大会やドッチボール大会を実施し、犯罪予防活動を行った。		同 上
	5	中学校に呼びかけ	同 上	社会を明るくする運動で、犯罪予防を呼びかける町内の掲示版等に設置するパネルに書く標語を、地区において中学生から募集した。		同 上
17 高知県小中学校PTA連合会 [7支部、約50,000名]	1	活動方針として取り組む	県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。	事件・事故・災害から子どもの生命と安全が守られるよう研修会などで会員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。
	1	広報紙・ホームページへの掲載	県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)、シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約60,000部)	犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載した広報紙「高知県PTA新聞」(7月発行)を55,890部印刷し、会員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)、シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約55,000部)

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

18	高知県小中学校長会 [286名]	1	研修会「講演会」の実施	校長会・各学校で、非常事態に際して迅速で適切な対応ができるよう、危機管理についての研修をさらに充実させる。	各学校において、それぞれの実情に応じた危機管理研修や訓練を行い、組織的な対応力の強化を図った。	複雑化・多様化する課題に学校の取組が追いついていない。	校長会や各学校で継続して危機管理の研修等を行うとともに、その内容をさらに充実させる。
		1	情報交換の開催とパトロールの実施	①各学校において関係機関との情報交換の機会を増やす。 ②緊急時における各学校と関係機関との連絡体制を強化する。	関係機関・団体と不審者情報を交換するとともに、児童生徒や保護者に注意を呼びかけたり、地域を巡回する等の取組を行った。 また、保護者や地域の皆さんと危険箇所について共通理解を図り、一緒に街頭指導等を行った。	限られた条件の中で学校としての効果的な不審者対策が見つからない。 また、それぞれが多忙化する中で、定期的な情報交換や意見交換の場の設定が難しい。	①各学校と関係機関と情報交換の機会を増やす。 ②緊急時における各学校と関係機関等との連絡体制を強化する。 ③保護者や地域の皆さんと連携し、登下校時の見守り活動を強化する。
		4	特殊詐欺被害防止対策の実施	①校長会や各学校において特殊詐欺についての研修を実施する。 ②児童生徒を通じて、高齢者に対して被害防止への啓発活動を行う。	学校で特殊詐欺の実態と被害防止対策の研修を行った。 学校で児童生徒を通じて高齢者に対する被害防止への啓発を行った。	特殊詐欺被害防止の取組がまた一部の学校に限られている。	①各学校において教職員や児童生徒、保護者に対する研修を実施する。 ②児童生徒を通じた高齢者の被害防止への啓発活動を実施する学校を増やす。
19	高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 [スクールガード・リーダー39名]	1	学校内外の巡回、学校等への助言、見守り活動	○22市町村で40名にスクールガード・リーダーを委嘱し、巡回指導を実施。 ○「学校安全教室推進講習会」において防犯等に関わる情報提供を行う。	○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、巡回指導を実施した。 ○スクールガード・リーダー連絡協議会を開催し、年度当初の取組を確認した。 日時：平成27年5月11日(月)13:00～15:00 会場：高知県立ふくし交流プラザ 参加人数：約70名 ○学校安全教室推進講習会を開催し、防犯等に関わる情報提供を行った。 日時：平成27年8月5日(水)13:45～16:40 会場：高知城ホール 参加人数：約150名	各地域の見守り組織の活動にスクールガード・リーダーが効果的に関わりが持てるよう、各市町村教育委員会を通じて各学校に働きかけていく必要がある。	○21市町村で39名にスクールガード・リーダーを委嘱し、巡回指導を実施。 ○「学校安全教室推進講習会」において防犯等に関わる情報提供を行う。
		20	高知県経営者協会 [会員260名]	1 2 3 4	会員への広報	「安全安心まちづくりニュース」の会員への送付を通して安全安心まちづくりに関する意識の啓発を行う。	「安全安心まちづくりニュース」の2015年度第1号～第4号の会員への送付を行い、意識の啓発を行った。
21	高知県商工会議所連合会 [6団体、約6,800名]	5	会報への掲載	機関紙へ関連記事の掲載(県内6商工会議所へ掲載依頼する予定)	自主防犯活動への協力依頼記事を広報紙「高知商工会議所 会報2月号」に掲載。会員企業・関連施設に3200部配布	機関紙へ啓発記事の掲載	

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

21	高知県商工会議所 連合会 [6団体、約6,800名]	1 2 3	地域防犯活動への協力	会員企業に対して地域安全について理解、協力依頼を行う	会員企業に対し防犯活動への理解と積極的な参加協力を依頼した。	具体的な説明が出来る職員がいない。事前研修等を行うなど、まず職場内の啓発活動が必要。	会員企業に対して、広報誌や巡回指導を通じて地域安全について理解、協力依頼など、間接的防犯活動の実施
		5	暴力団排除についての啓発	県内6商工会議所への啓発活動強化依頼	本年度は活動なし		県内6商工会議所への啓発活動依頼と情報交換の強化
		4	(新規、または追加)特殊詐欺についての啓発		近年増加の一途をたどる特殊詐欺事件について、啓発記事を会報誌に掲載し注意喚起を行った。		
22	高知県商工会連合会 [25団体、約7,500名]	1	地域見守り防犯活動の実施(本山町商工会にて実施)	継続する事が地域の安全、防犯になるため来年度以降も可能な限り続けて実施していく。	月に2、3回不定期に実施(主に金曜日に行けるように調整はしている) 子どもの帰宅時に合わせて30分程度回転灯を回しながら町内をグルッと巡回した。	無駄に回数を増やすとコストがかかってしまう。	継続する事が地域の安全、防犯になるため来年度以降も可能な限り続けて実施していく。
		2	青年部全国統一事業の実施(本山町商工会青年部にて実施)	本山町内のカーブミラーの一齐清掃の実施	年2回程度実施(6、12月頃) 定期的にカーブミラーの清掃を行い事故を防止する。	青年部員数の減少により参加人数が伴って減少している。	定期的に行う事で事故防止につながる為来年度以降も続けて実施していく。
23	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合 [9支部、224事業所]	1	「こども110番の宿」活動の実施	○組合青年部による子どもを守る活動の「こども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする	青年部総会にて「こども110番の宿」について意識啓発		○組合青年部による子どもを守る活動の「こども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合 [9支部、224事業所]	5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における防犯防止活動へ参加	全国地域安全運動等への参加 5/15 高知中央地区地域安全協会総会 5/30 平成27年度青少年育成高知県民会議総会 6/1 平成27年度高知県防犯協会定時総会 10/6 第14回暴力追放高知県市民総決起大会 10/8 平成27年度全国地域安全運動「安全安心なまちづくりの日高知県民のつどい」 11/27 高知地区暴力追放運動推進協議会総会 2/15 平成27年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会		全国地域安全運動、年末年始における防犯防止活動へ参加
24	公益社団法人高知県建築士会 [会員約1,200名]	5	高知県建築士会報・ホームページへの掲載	①会報「高知 建築士」に記事を掲載。 ②県民生活・男女共同参画課のホームページへのリンク化により、広く会員へ情報提供を行う。 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力	①11月号会報「高知 建築士」に盗難被害防止の記事を掲載し、1,200部配布 ②県民生活・男女共同参画課ホームページへのリンク化を実施 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを事務局内に掲示 ④建築物防災週間に係る行政の防災査察に協力		①会報「高知 建築士」に記事を掲載し会員等に配布 ②ホームページを通じ安全安心まちづくり情報を提供 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力
25	高知県共同住宅防犯協議会 [16団体]	3	広報啓発活動	会議・講習会などを通じ、侵入犯罪に対する県民の防犯意識の高揚を図る。	【侵入犯罪防止広報啓発活動】 街頭キャンペーン、各種会議、各種防犯教室を通じて、住宅を対象とした侵入犯罪防止広報啓発活動を実施	活動の活性化	会議等を通じ、侵入犯罪に対する県民の防犯意識の高揚を図る
26	高知県金融機関防犯連合会 [1団体約50名]	4 5	情報提供の推進	犯罪の発生状況等について、広報誌「金融機関防犯だより」はもとより、その都度有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、未然防止活動に努める。	各金融機関に対して防犯資料を配付 電子メールにより、時宜に即した情報発信を実施(県下における特殊詐欺発生状況及び特殊詐欺予兆電話の状況を提供し、注意喚起を呼び掛けた)	特殊詐欺被害を減少	特殊詐欺被害を水際で阻止するため、時宜に即した情報提供を行い、被害に遭っている可能性が高い顧客への声掛け、警察への通報を呼び掛ける予定

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

26	高知県金融機関 防犯連合会 [1団体約50名]	4	被害防止対策の 推進	カスタマーポリス活動による顧客の安全を守る店内巡回、積極的な声かけ活動、駐車場等の見回り活動を行い、犯罪の発生を防止し、犯罪のない安全安心まちづくりに努める。	特殊詐欺被害に遭っている可能性の高い顧客への声掛けを実施し、被害を水際で阻止(平成27年中、70件の水際阻止)	特殊詐欺被害が疑われる顧客に対し、積極的な声掛けと、適切な警察への通報	特殊詐欺被害を水際で阻止するため、時宜に即した情報提供を行い、被害に遭っている可能性が高い顧客への声掛け、警察への通報を呼び掛ける予定 顧客の安全を守るため、店内巡回、積極的な声掛け活動、駐車場等の見回り活動を行い、犯罪のない安全安心まちづくりの確立を目指す予定
		5	店舗の防犯体制の強化	緊急通報装置、防犯カメラの設置、カラーボール等の配置を行い、店舗の防犯体制を強化する。	各地区金融機関が警察等と協力した強盗模擬訓練を実施し、店舗の防犯体制を強化するとともに通報体制を確立	訓練を継続的に実施し、有事即応時における適切な対応の確立	カラーボールの配置、防犯カメラ、緊急通報装置の設置を行い、店舗の防犯体制を強化
		4	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。	各地区で開催された行事に積極的に参加し、金融機関に対して特殊詐欺や強盗事件の被害から顧客を守る活動を実施 年末には各警察署が実施する特別警戒に協力し、年末年始に発生する傾向の高い強盗事件等の未然防止活動を実施	継続的に行事に参加し、事件の未然防止活動を実施	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動(特別警戒)へ参加する予定
27	高知県深夜スーパー等 防犯対策協議会 [1団体、約180名]	5	情報の発信	犯罪の発生状況について、広報誌はもとより、その都度、有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、犯罪未然防止活動に努める。	24時間営業の店舗に対してコンビニ強盗発生状況等の情報を提供 (平成27年度中における県内のコンビニ強盗事件発生はなし)	時宜に即した情報発信	広報紙をはじめ、その都度、有効な媒体を通じた的確な情報発信を実施し、犯罪未然防止活動を強化する予定
		1 2	セーフティステーション活動の実施	犯罪、事故、災害により急病人や子ども等が緊急に助けを求めている場合、店員が速やかに対応や通報を行う。 未成年に対する酒、たばこ、有害雑誌の販売を防止する。	警察と協力し、防犯体制や通報体制を確立	事案発生時における迅速な対応を目指した継続的な訓練の実施 特殊詐欺被害を水際で阻止するため、被害に遭っている可能性が高い者への声掛け及び警察への通報	急病人や子ども等が緊急に助けを求めている場合の速やかな対応及び通報 未成年者への酒、たばこ、有害雑誌の販売防止(年齢確認の徹底) 特殊詐欺被害を水際で阻止するため、被害に遭っている可能性の高い者への声掛け及び警察への通報(ゆうパック、レターパック、電子マネー等)
		5	店舗の防犯体制の強化	防犯カメラの設置等を促進し、店舗の防犯体制を強化する。	総会において、コンビニやスーパー等の防犯対策基準を説明	防犯カメラの犯罪抑止効果について、会員に対するさらなる周知と既存カメラの撮影範囲等を確認	防犯カメラの設置を促進し、店舗の防犯体制を強化
		4	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。	全国地域安全運動期間中、各地区で開催された行事に積極的に参加し、強盗事件や特殊詐欺被害から客を守る活動を実施	行事への積極的な参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動への参加
28	高知県石油業協同組合 [192事業所、276給油所]	1 2	地域安全シェルター(かけこみ110番連絡所)活動の実施	「かけこみ110番連絡所」の継続	計画通り実施。		「かけこみ110番連絡所」の継続。

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

28 高知県石油業協同組合 [192事業所、276給油所]	5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動等への参加	計画通り実施。		参加継続。
	5	災害対応型中核給油所整備事業	中核SS等災害時対応研修、訓練点検の実施。	計画通り実施。		研修及び訓練の継続実施。
	5	災害対応型給油所における災害時燃料供給訓練				平成28年度高知県総合防災訓練の中で、災害時燃料供給訓練として、商用電源停電の想定にて、自家発電装置により緊急車両優先の給油を行う。
29 高知県理容生活衛生同業組合 [420店舗]	1	安全シェルター活動(チョコキちゃんの店)の実施	①「みんなをまもるみせ110番」チョコキちゃんのチラシを印刷し、420店の組合員に配布する。(年1回) ②組合員機関紙「理容高知」「くろしお」に掲載し、組合員の意識啓発を行う。(年2回)	①「みんなをまもるみせ110番」チョコキちゃんのチラシを印刷し、400店に配布しました。② 組合機関紙に掲載、組合員の意識啓発を実施した。		昨年に続き28年度も継続事業とします。
	5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動(10月11日～20日)、年末年始における犯罪防止活動へ参加する。			
	5	理容ゲートキーパー直言活動	「防災に関する取り組み」を東部・西部で開催計画しています。	高知市女性部が、消防署の協力を戴き救命講習会を開催しました。		東部ブロックで予定しています。
						組合事ですが、今年11月21日(月)本番ですが、春野体育館で 全国理容競技大会が開催されます。実行県となっておりますので、大会関係者、選手2,000人位来高下されますので、其の準備で、何時もの事業の消化が困難となります。高知の良い所を見て頂きたい頑張ります。

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

30 高知県遊技業協同組合 [41組員、41名]	5	総会への出席	平成27年度安全安心まちづくり推進会議総会への出席	総会に出席	総会への出席者が少ない。	平成28年度安全安心まちづくり推進会議総会への出席
	5	各ホール駐車場における防犯対策の実施	各ホール駐車場における車上ねらい被害及び子供車内放置事故防止対策の実施	各ホール駐車場における車上ねらい等を防止するための巡回活動の強化、街頭防犯カメラの設置等被害防止活動を実施した。	駐車場が広く、常時監視する警備員を配置することが困難。	各ホール駐車場における車上ねらい被害及び子供車内放置事故防止対策の実施
	1	各ホール駐車場における子供車内放置事故防止対策の実施	・各ホール駐車場の見まわりの実施 ・ポスターの掲示 ・店内放送による呼び掛けの実施	各ホール駐車場における子ども車内放置事故を防止するためポスターの掲示及び店内放送による呼びかけアラブに各駐車場の見回り活動等を実施した。	子どもの車内放置に関しては危機意識が課題	・各ホール駐車場の見まわりの実施 ・ポスターの掲示 ・店内放送による呼び掛けの実施
31 一般社団法人 高知県トラック協会 [6支部、従業員数7,837名]	5	広報紙への掲載	広報紙「こうちトラック情報」に、犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載し、会員の意識啓発を行う。	計画通り実施済		27年度同様の取組を実施
	1 2	地域見守り活動の実施	会員企業(中央・幡多ダンパー部会員、食料品部会)の車両で、お年寄りや子どもの見守り活動を実施する。	計画通り実施済		27年度同様の取組を実施
32 一般社団法人 高知県警備業協会 [会員40社、約2,100名]	1	子どもの見守り活動	学校などへの立ち寄り、声掛け活動を行うなど、効果的な青色回転灯パトロール活動を推進するとともに、会員に新規参加及び積極的活動を呼びかけるなど、活動の更なる活性化を図る。	会員に新規参加と積極的活動を呼びかけ、新たに2社が活動に参加し、平成27年度中に青色回転灯パトロール活動も高知市内、四万十市内、嶺北地区等で合計259回実施し、前年度と比べ75回増えている。	業務種別や会社の規模により、繁忙期等に活動が低調となる会社があり、会社によって活動に差が生じる場合がある。	効果的な青色回転灯パトロール活動を推進するとともに、会員に新規参加及び積極的活動を呼びかけ、更なる活性化を図る。
	5	県及び警察の行う防犯運動への参加	県や県警が行う地域安全運動の活動や防犯運動等の諸活動に積極的に参加する。	全国地域安全運動高知県民のつどいに出席し、12月3日の警察本部で行われた年末警戒出発式に青パト5台(10名)で参加し防犯パレードを実施した。	年末など業務の繁忙期と重なり、活動への参加が難しい場合がある。	県や県警が行う全国地域安全運動の活動や年末防犯運動等の諸活動により積極的に参加する。
32 一般社団法人 高知県警備業協会 [会員40社、約2,100名]	1	子どもの見守り活動	学校などへの立ち寄り、声掛け活動を行うなど、効果的な青色回転灯パトロール活動を推進するとともに、会員に新規参加及び積極的活動を呼びかけるなど、活動の更なる活性化を図る。	会員に新規参加と積極的活動を呼びかけ、新たに2社が活動に参加し、平成27年度中に青色回転灯パトロール活動も高知市内、四万十市内、嶺北地区等で合計259回実施し、前年度と比べ75回増えている。	業務種別や会社の規模により、繁忙期等に活動が低調となる会社があり、会社によって活動に差が生じる場合がある。	効果的な青色回転灯パトロール活動を推進するとともに、会員に新規参加及び積極的活動を呼びかけ、更なる活性化を図る。

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

<p>32 一般社団法人 高知県警備業協会 [会員40社、約2,100名]</p>	<p>5</p>	<p>県及び警察の行う 防犯運動への参加</p>	<p>県や県警が行う地域安全運動の活動や防犯運動等の諸活動に積極的に参加する。</p>	<p>全国地域安全運動高知県民のつどいに出席し、12月3日の警察本部で行われた年末警戒出発式に青パト5台(10名)で参加し防犯パレードを実施した。</p>	<p>年末など業務の繁忙期と重なり、活動への参加が難しい場合がある。</p>	<p>県や県警が行う全国地域安全運動の活動や年末防犯運動等の諸活動により積極的に参加する。</p>
<p>33 一般社団法人 高知県指定自動車学校協会 [11支部、会員250名]</p>	<p>5</p>	<p>安全安心まちづくり ニュースの配布</p>	<p>全11支部に「安全安心まちづくり ニュース」を配布する。</p>	<p>「速報」も含めて計画どおり取り組むことができた</p>		<p>27年度同様の事業を継続する。</p>
	<p>2 5</p>	<p>「一日開放」行事 等での啓発</p>	<p>教習所の「一日開放」行事等の機会に高齢者交通安全教室を開催する等して啓発に努める。</p>	<p>概ね計画どおり取り組むことができた。</p>	<p>業務の性質上、交通事故防止が重点となる。</p>	<p>27年度同様の事業を継続する。</p>
<p>34 株式会社ドコモCS四国 高知支店 [社員約60名]</p>	<p>1 2 4</p>	<p>ケータイ安全教室 の開催</p>	<p>①小学校、中学校、高等学校、及び地域コミュニティなどの団体に講師を派遣し、携帯電話を使う際のマナーやトラブルに巻き込まれないためにはどうしたらよいかなどの対処方法を啓発する「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。 ②シニアを狙った振り込み詐欺への対応など、シニア層の方にも携帯電話を安心・安全に利用していただくための「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。</p>	<p>①小学校、中学校、高等学校及び地域に対して「スマホ・ケータイ安全教室」を79回実施した。 ②スマホ・ケータイ安全教室を通じて、シニアを狙った振り込み詐欺への対策や、災害が発生した際に安全に避難するための災害伝言板や、緊急エリアメールの操作方法について訴求を行った。 ③児童生徒が犯罪やトラブルに巻き込まれる事件が増大し、メール・SNS・無料アプリ等を介したインターネット上のいじめ問題に発展しており、高知法務局との事業連携による小・中・高への「スマホ・ケータイ安全教室」を合同で開催した。平成27年度は8校実施し、県内人権擁護委員様への研修も実施した。</p>	<p>①保護者を対象とした県種の浸透。 ②各地域での集中した効果的な開催。</p>	<p>①小学校、中学校、高等学校、及び地域コミュニティなどの団体に講師を派遣し、携帯電話を使う際のマナーやトラブルに巻き込まれないためにはどうしたらよいかなどの対処方法等を啓発する「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。 ②シニアを狙った振り込み詐欺への対応など、シニア層の方にも携帯電話を安心・安全に利用していただくための「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。 ③市町村の教育委員会への「スマホ・ケータイ安全教室」開催の働きかけを行う。 ④平成27年度開催した高知法務局十人権擁護委員様とのコラボレーション開催を継続する。</p>
<p>35 日本貸金業協会 高知県支部 [4名]</p>	<p>4</p>	<p>ポスターリーフレットの配布</p>	<p>金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置し、配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める。</p>	<p>支部窓口等にて ・消費者啓発リーフレット「一人で悩まずに」 ・ローンキャッシングQ&A BOOK ・金融ADR制度リーフレット ・ヤミ金融被害防止リーフレット等の啓発資料を備置し、配布した。</p>		<p>金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置し、配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める。</p>
	<p>4</p>	<p>ホームページへの掲載</p>	<p>引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)</p>	<p>協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を実施した。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)</p>		<p>引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : http://www.j-fsa.or.jp)</p>
	<p>4</p>	<p>関係機関との連携</p>	<p>行政・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。</p>	<p>警察に対しヤミ金融被害等に関する情報提供を行った。(協会本部より警視庁へ) 行政機関・消費生活センターへ訪問等により各種情報の共有を図った。</p>		<p>行政・消費生活センター・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金融被害防止対策等に努める。</p>

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

<p>35 日本貸金業協会 高知県支部 [4名]</p>	<p>4</p>	<p>消費者等からの相談対応</p>	<p>消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自肅申告へ対応する。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金等、金融トラブル被害防止に努める。</p>	<p>消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自肅申告に対応した。 ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努めた。</p>	<p>消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自肅申告へ対応する。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金融等、金融トラブル被害防止に努める。</p>
	<p>4</p>	<p>講師の派遣</p>	<p>各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。</p>	<p>各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師派遣を行った。 高知県内事例： 平成28年3月8日 高知財務事務所 生活再建に向けた家計管理方法と聴き取り・助言のポイント</p>	<p>各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止、相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。</p>
<p>36 西日本電信電話株式会社高知支店 [7事業所、約850名]</p>	<p>2 4 5 5 5</p>	<p>ホームページへの掲載 「ハローページ」への掲載 「タウンページ」への掲載 社員向け研修 社員向け研修</p>	<p>ホームページへの掲載による注意喚起を行う(継続取組) ハローページへの掲載施策(継続取組) タウンページへの掲載施策(継続取組) 飲酒運転撲滅研修(継続取組)</p>	<p>■NTT西日本ホームページならびに高知支店ホームページへ注意喚起を掲載 ・フィッシング詐欺 ・「電話料金の返還」等を手口とした詐欺 ・電話詐欺(振り込め詐欺) ■緊急情報案内・防災情報を巻頭にレッドページで掲載 ・電話の3桁サービス ・防災への日頃の備え(心得) ■防災特集の掲載(11ページ) ・いろいろな災害への備え・対処方法を掲載 ■防災タウンページ(保存版)の発行 ・高知市避難所マップ ・高知市公衆電話マップ ■飲酒運転根絶に向けた各種施策の実施 ・標語の募集(全社員および社員家族を対象とし。 社内HPからのWEB受付 アルコールチェックの実施 今日は飲みませんシール・名札の活用</p>	<p>NTT西日本公式ホームページならびに高知支店ホームページへ注意喚起を掲載(継続取組) ハローページへの掲載施策(継続取組) タウンページへの掲載施策(継続取組) <社員向け研修> 飲酒運転撲滅研修(継続取組) <社員向け研修> 平成27年度高知市内人身事故多発マップの発行</p>

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

37	株式会社高知銀行 [58店舗]	5	行内報への掲載 引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	行内誌「あけぼの」に安心安全まちづくりに関する記事を掲載し、行員の意識啓発を行なった。	隔月発行のため、記事掲載に余裕が少ない。	引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。
		1	安全シェルター活動の実施 「こども110ぼんのぎんこう」のアピールを各支店へ指示して、公に広める活動をする。	営業店に「こども110番のぎんこう」シールを貼付し、こどもの見守り活動を行なった。	活動時間が営業時間に限られ、下校時の対応ができない。	28年度も継続実施する。
		2	「認知症サポーター」養成 新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。	認知症サポーターは、27年度新たに43名養成し333名に、また養成講座の講師役となれるキャラバンメイトは11名	営業店によって資格取得者のバラツキがあり、適正な人員配置が課題である。	28年度も新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。
38	四国電力株式会社 高知支店・中村支店 [委託検針・集金員138名] [よんでんグループ車両約530台]	1 2 4	地域の見守り活動の推進 ①引き続き、強調月間等により、積極的な活動を展開するとともに、委託員に加えて、お客さまと接する機会の多い従業員による見守りにより、活動強化を図る。	○子どもやお年寄りが犠牲となる事件が全国各地で発生していることから、地域見守り活動をより充実させるため研修会を開催した。研修会では、高知警察署員による事件や防犯等に関する説明を受け、理解を深めるとともに、事件に遭遇した場合の対処法などを学んだ。	○特殊詐欺の手口が巧妙化していることから、犯罪内容を十分に理解した上で防犯活動を行う必要がある。	○委託員に対して、特殊詐欺などの手口をタイムリーに周知し効果的な防犯活動を展開する。 ○また、外出する機会の多い停電周知担当者などの見守り活動を強化する。
			②引き続き、「こどもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を実施する。	○「こどもSOS活動」に関する社内周知により社員の意識高揚を図った。		○引き続き、「こどもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を実施する。
39	一般社団法人 高知県産業廃棄物協会 [正会員114社 賛助会員11社]	5	事業の重点施策として活動する旨の事業計画を樹立 ①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。 ②ポスターの掲示、「安全安心まちづくりニュース」の配布等を継続して行う。	①理事会等において、この会議の取組等の説明を行った。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布を行った。	・特になし	①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。 ②ポスターの掲示、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等の配布等を継続して行う。

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

一般社団法人 高知県産業廃棄物協会 [正会員114社 賛助会員11社]	3	自主行動の強化 ○自助・共助活動 ○広報、啓発活動	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。 ②事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。	①事業所はもとより、私宅も含めて、「鍵かけの励行」等安全施策を講じた。 ②啓発ポスターを事業所内の目立つところへ掲示した。	・特になし	①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。 ②事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。
	5	推進会議から要請、事務連絡等に対する適切な対応	引き続き、「安全安心まちづくりニュース」を会員へ送付する。 高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。	・会報「安全安心まちづくりだより」 (平成27年第1号)送付5/1 (平成27年第2号)送付7/30 (平成27年第3号)送付11/6 (平成27年第4号)送付2/1 ・「安全安心まちづくりニュース」 (2015年度第1号)送付6/9 (2015年度第2号)送付8/18 (2015年度第3号)送付11/6 (2015年度第4号)送付2/17 ・「高知県安全安心まちづくり推進会議連絡」 (平成27年度第1号)送付4/10 (平成27年度第2号)送付5/22 (平成27年度第3号)送付6/8 (平成27年度第4号)送付6/17 (平成27年度第5号)送付6/22 (平成27年度第6号)送付10/30	・特になし	引き続き、会報「安全安心まちづくりだより」、「安全安心まちづくりニュース」等を会員へ送付する。 高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。
40 高知県自転車二輪車商協同組合 [16支部、会員103名]	3	自転車点検等を通じて安全安心まちづくりに努める	①平成27年度も、高知市交通政策課等と連携でリサイクル自転車の販売、小中学校での点検を実施 ②秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車販売と無料点検 ③自転車盗難防止について推進	左記①～③を実施しました。		①平成28年度も、高知市交通政策課等と連携でリサイクル自転車の販売、小中学校での点検を実施 ②秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車販売と無料点検 ③自転車盗難防止について推進
41 四国コカ・コーラボトリング株式会社高知支店 [社員約180名]	1	子どもの見守り活動の実施	子供の見守り活動の実施(業務中に子供たちへの注意を払う)	四国コカコーラ(株)の一部を除く車両台数約160台に「こどもSOSの車」ステッカーを取り付け、業務に併せて子供たちの見守りを実施	改善点・・・老朽化したステッカーの交換	子どもの見守り活動の実施
	5	まもると安心自動販売機の普及	LEDメッセージボード表示自動販売機の設置台数拡大	既存取引店への増設及び、新規取引店へのまもると安心自動販売機の設置提案活動 27年度累計設置台数・・・11台(26年度・・・11台)	新規設置可能なお得意先や、増設において設置場所の掘り起しが非常に難しい状況になっている	まもると安心自動販売機の普及

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

42	株式会社四国銀行 [63店舗]	4	振り込み詐欺の防止	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行った。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行った。	振り込み詐欺を何件か防止したが、撲滅には至らず。	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。	
43	リコージャパン株式会社 高知支店 [社員69名]	1	安全シェルターと地域見守り活動の実施	事業所へ「子ども110ぼんのいえ」のステッカー、業務車両へ「子ども110ぼんの車」のステッカーを貼り付けして子どもの見守りを実施する。	①事業所への「子ども110ぼんのいえ」のステッカー貼付 ②車両への「子ども110ぼんの車」のステッカーを貼付	新しく車両を入替えた際の継続したステッカー貼付が出来ていない車両もあり、社員の取組への意識向上が必要。	安全シェルターと地域見守り活動の実施	
		5	取引先へ配布する情報紙への掲載	メールやURLを使ったフィッシング詐欺、スパイウェアや成りすまし等によるネット犯罪の防止対策を取引先へ提案し、安全安心なネットワーク活用を呼びかける。 複合機のセキュリティに対して対策と安全性の説明を実施する。 今年の7月のWindowsSV 2003OSのサポート打ち切り対応。	ネット犯罪防止活動として、フィッシング詐欺、スパイウェア対策のチラシ配布。 特にランサムウェア対策の問合せや、対応依頼が多く、セミナーの開催や訪問時の対策チラシ配布による防止活動を実施した。	ランサムウェア対策に関しては、使用者の意識向上が重要であるため、日々の営業活動でお客様への啓蒙活動を継続していく。	ネット犯罪防止のためのセミナー開催、取引先へ配布する情報誌への防止対策掲載	
44	(一社)高知県建設業協会 [事業所] 98社 12支部	3	1	地域見守り活動の実施 (室戸支部)	なし	H.27.12.24 佐喜浜地区で防犯パトロール実施	なし	1.室戸市と共に各学校の通学路における児童等の見守り活動を実施。 2.各地域で防犯パトロール
			2	防犯パトロール (嶺北支部)	四半期に1回、パトロール車で地域をパトロールする。	四半期に1回4~5名でパトロール車にて、嶺北地域の防犯パトロールを行った。		27年度と同様に実施する。
		1	地域見守り活動の実施 (高知支部)	年9回周辺部も含めて、市内各地で防犯パトロールを実施する。	4月・6月・8月・9月・10月・12月・1月・2月・3月に各各地区で、警察にも協力いただき、防犯パトロールを実施した。		年4回(6月・9月・12月・3月)、中心街地区で防犯パトロールを実施する。	

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

(一社)高知県建設業協会 [事業所] 398社 12支部	1	地域安全活動(児童見守り活動) (伊野支部)	登校時における児童の見守りを地元の警察署、学校、PTA近隣の地域住民と連携、地区ごとに作成した当番表に基づき、会員全員が参加して行う。	学校の夏休み(8月)を除く毎月第3木曜日、児童登校時間帯(7:00頃～8時頃)で管内4地区に分担した当番表により、2名ペアで近くの小学校通学路や横断歩道等を実施。	継続するにはなるだけ実施する者の負担を軽くし、取り掛かりやすくすることが肝要である。	継続事業として28年度も同様に取り組み。	
	5	地域防犯活動(年末防犯パトロール) (伊野支部)	放課後、又は冬休み前の児童、生徒への呼びかけを、年末の商店街等繁華街を巡回して行い、地域住民にも、夜間の防犯を呼びかけ犯罪の無い街づくりに貢献する。	伊野、吾北、本川、日高地区は12月22日に実施。土佐地区は24日に実施、それぞれ商店街等の巡回を徒歩で行った。(参加者20名)	過疎化が進み、山間部では人通りがなく、実施の意図もわからなくなる。	継続事業として28年度も同様に取り組み。	
	5	防犯パトロール (高吾北支部)	月1回 日を設定し3班で交代で実施	・越知地区 毎月第3金曜日に3班交代で実施 延べ28名 ・仁淀川地区(旧吾川)毎月25日3班交代で実施 延べ59名	実施出来ていない地区もある	27年度と同じ。	
	1 2	防犯パトロール (中村支部)	しまんと市民祭 内中心部を巡回	市 平成27年7月24日(土)と市民祭 20名出席	しまん	参加者数をもう少し多くする	しまんと市民祭での防犯パトロール 新たに防犯パトロールを計画する。
	1 2	防犯パトロール (宿毛支部)	ヤイト川花火大会 パトロール	防犯	7月の地元花火大会で会場と会場周辺を会員で防犯パトロールをした。	参加者の固定化と参加者数の伸び悩み	同花火大会にて同様の防犯パトロール
	1 2	防犯パトロール (宿毛支部)	市民祭すくも祭り パトロール	防犯	10月の地元市民祭で、会場と会場周辺を会員で防犯パトロールをした。	参加者の固定化と参加者数の伸び悩み	同市民祭にて同様のパトロール。
	1 2	防犯パトロール (高知県建設業協会事務局)	防犯パトロール		毎月1日、15日(土日祭日はその翌日)に、県協会職員及び関係団体の協力により、高知市中心街のパトロールを実施。また、12月には高知支部と合同による、年末防犯パトロールを実施。	参加者数をもう少し多くする	27年度と同じ。
45	NPO法人 高知県防犯設備協会 [15団体、200名] [1個人]	児童の安全を守る活動	①登下校時の通学路安全活動としての旗振り誘導(月4回午前・午後)朝倉小学校、朝倉第二小学校、朝倉中学校周辺	①高知市朝倉小、朝倉第二小、、朝倉中学校周辺で、登下校時の安全指導、(月4回、1回につき7～10人)	会員企業ミタニ建設工業(株)の取組。協会のバックアップが課題。	①高知市朝倉小、朝倉第二小、、朝倉中学校周辺で、登下校時の安全指導、(月4回、1回につき7～10人)の予定。	

事業者・団体等の平成27年度取組結果及び平成28年度取組計画

45 NPO法人 高知県防犯設備協会 [15団体、200名] [1個人]	2 3 4	防犯パトロール	①朝倉地区防犯パトロール (月2回夕方1～2時間)	①高知市朝倉地区防犯パトロール(月2回夕方1～2時間) ②野市町みどり野地区における子ども拍子木パトロール (毎月第二土曜日夕方。防犯、防災、交通安全)	①は会員企業ミタニ建設工業(株)の取組。 ②は会員企業(有)くろしおジャパンの取組み。 いずれも協会のバックアップが課題。	①高知市朝倉地区防犯パトロール(月2回夕方1～2時間)の予定。 ②野市町みどり野地区における子ども拍子木パトロール(隔月第二土曜日夕方、防犯、防災、交通安全)の予定。
	2 3 4	防犯パトロール	①野市町みどり野地区子ども防犯パトロール (毎月第2土曜日夕方30分)			会員企業(有)くろしおジャパン代表が主催する「みどり野自主防災防犯連合会」が行う防犯パトロールに参加する子ども、保護者に対し、反射材を配布予定。
	5	防犯カメラの設置 促進・啓発活動	①年間を通じ、県下各自治体、自治会商店街振興組合等に対して巡回・啓発活動を行う(県警と連携)	県内警察署を訪問し、防犯カメラ設置必要地区等について情報交換した。	県費補助率の拡大が課題。	年間を通じ県下自治体、自治会等を巡回して啓発活動を行う予定。